



Iwakuni City Topics

まちの話題

12月14日、開港から1周年を迎えた岩国錦帯橋空港で「開港1周年記念式典」が行われました。

式典で福田良彦市長は「空港はまだ1歳の生まれたて。さらに大きく育ててもらいたい」とあいさつし、岩国錦帯橋空港利用促進協議会や山口県の関係者などによりくす玉が割られました。また、1周年を記念して作られた1歳の子どもたち150人の手形オブジェの披露やソラッピーとの記念撮影、パイロットや客室乗務員の制服の試着体験など、多彩な催しが行われました。

錦帯橋空港開港

1周年記念式典

12月14日

さらなる

成長を願う



玄関を華やかに ～手作りのリース～

12月16日、ハーモニーみわで、第9回みわカレッジ「クリスマスリースを作ろう」が行われました。

講師に新谷美香さんを招き、参加した34人は、思い思いに松ぼっくりやプリザーブドフラワー、リボンなどを三日月型のリースに飾りつけました。参加者は「クリスマスが終わっても、玄関に飾りたいねえ」と笑顔で話していました。



地域で盛り上がる

11月30日、12月1日の両日「第40回祖生ふるさとまつり」が周東祖生公民館を主会場に開催されました。

恒例の300歳駅伝や大綱引き大会は大変盛り上がり、祖生の懐かしい写真展や文化作品展、地元農産物の即売会など、多彩な催し物でにぎわいました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



寒空の下を疾走！

12月1日、岩国高等学校広瀬分校周辺で「錦町総参加マラソン大会」が開催されました。町内の小学校児童や広瀬分校生徒を中心に、2歳から67歳までの選手が寒空の下を駆け抜けました。日頃の練習の成果を発揮しようと頑張る選手らに、観客からは盛大な声援が送られました。



「生きる意味」を語る

12月11日、美川基幹集落センターで、人権啓発講座「生きるとは」が開催されました。

講師に僧侶の有國智光さんを招待し、今まで経験してきたことや、小児ガンにより15歳で亡くなった息子さんとのエピソードを交えながら「生きる意味」「命の大切さ」などについての講話が行われました。



完成！素敵な正月飾り

12月17日、師木野分館で、講師に西川久子さんを迎え、スパイスや木の実・花などを使って作品を作る「クローリスゲビンデ」という手法でのお正月飾り作りが行われました。9人の参加者は、花や松の枝などの長さを調節したり、飾りつけを入れる器を選んだり、楽しみながら思い思いの作品に仕上げていました。



伝統技術の継承

12月14日、本郷小学校で「しめ縄づくり」が実施されました。伝統技術の継承を目的に、小学生たちが地元のお年寄りからしめ縄づくりを習いました。

初めはわらの扱いにも苦労していましたが、熱心に指導を受け、それぞれのしめ縄を完成させていました。



プロの指導を受ける

12月21日、広島東洋カープ由宇協力が主催する「カープ親子野球教室」が由宇練習場で開催されました。球団から鈴木誠也選手を含む5人のコーチや選手を招き、参加した子どもたちはめったにない機会とあって、指導を受けるたびに「はい！」と気合いの入った大きな返事をし真剣な表情で練習していました。



親子で世代交流

12月21日、玖珂こどもの館で、シニアボランティアグループ玖珂ユウキの会の会員を講師に迎えて「親子しめ飾りづくり教室」が開催されました。

30人の参加者たちは、ダイダイや昆布などの飾りの由来について学んだ後にしめ縄づくりに挑戦し、会員の手ほどきを受けて立派なしめ飾りができあがりました。